

くにたちの教育

第170号

発行・編集/
国立市教育委員会

〒186-8501 国立市富士見台 2-47-1
https://www.city.kunitachi.tokyo.jp/
電話 (576) 2111 FAX (576) 3277

記事 PDF と音訳版は
教育委員会▶
ホームページ-
教育広報
「くにたちの教育」から



教育委員と生徒会役員の懇談会



2月9日(木)、“教育委員”と“国立市立中学校3校の生徒会役員13名”で懇談会を行い、生徒会の取組や学校の現状などについて意見交換をしました。教育委員会は、こうした機会を生かしながら今後も学校教育の一層の充実に努めます。懇談会の内容を一部紹介します。

◆学校の良いところは？

生徒：ボランティア活動が盛んで、花植えボランティアをしています。地域の方と関わりをもてるのがいいです。

生徒：学校の周りや地域の清掃ボランティアをしています。自分たちが普段使っている場所をきれいにするのは大切なことです。

生徒：「いいことしようDAY」といって、年に数回、校内の清掃や近くの公園の落ち葉拾い等のボランティアをしています。

生徒：落ち葉の時期に、落ち葉を拾うボランティアを募ったら、10～20人くらい来てくれました。

教育長：集めた落ち葉はどうするの？SDGsという視点でみると、色々なことが考えられるね。

生徒：校舎の裏に腐葉土や落ち葉がいっぱいあります。

教育委員：その堆肥を活用して、花の種を植えたら公園も助かるかも。

教育長：木の種類によっては、堆肥に“なりやすいもの”や“なりにくいもの”があるので、それを調べて学びが広がるとよりいいのかな。



▲右手前：雨宮教育長、左奥：佐藤教育委員

◆懇談会を終えて 生徒からの感想

- 本校がよりよくなるために、違う学校の取組をしっかり生かしていけたらいいと思いました。
- 校則に関することや日常での疑問について、自分にはないアイデアを深めることができました。これからも他の学校の人と関わりをもって話し合いができればいいな。
- 行事への取り組み方やカジュアルウィークなど、色々なことを知ることができました。本校でやりたいと思っていることにアドバイスをたくさんもらうことができ、すごくいい話し合いになりました。これからもどこかでまた話したいです。

教育指導支援課

1月24日(火)から1月30日(月)の全校学校給食週間にあわせて、小中学校給食でBook Menuを提供しました

学校給食センターとくにたち図書館とのコラボ給食として、期間中、本に出てくる料理や食材をイメージした【BookMenu】献立で、給食時間を楽しんでもらいました。メニューを考案するにあたり、「好き嫌いを無くし、食べることが楽しくなる本」「食材や料理に対し関心や感謝が育まれる本」を参考にするため、給食センター栄養士と、くにたち図書館職員で何度も話し合いを重ねました。その結果、掲載画像のような素敵な給食

となりました。

小中学生に人気のある本、懐かしい絵本などから、15冊を選定しました。期間中は毎日異なった【BookMenu】の給食時間を過ごすことで、食べ物だけでなく本にも興味をもってもらい、本と触れ合うきっかけになればという願いを込めて給食を作りました。

【期間中のメニュー一覧は4面をご覧ください】

2023.1.25 wed

Book Menu 1月24日～30日 全国学校給食週間! 学校給食センター・くにたち図書館 コラボ給食

Menu	Book
● 鯖サンド(パン&鯖)	【さかなちゃん】より
● きらきらゼリー	【ルルとララのきらきらゼリー】より

Menu	Book
● 食パン・苺ジャム	【西の魔女が死んだ】より
● ミネストローネスープ	
● 国産野菜グラタン	

2023.1.30 mon

Book Menu 1月24日～30日 全国学校給食週間! 学校給食センター・くにたち図書館 コラボ給食

Menu	Book
● ケチャップライス	【バムとケロのそらのたび】より
● オニオンスープ	【バムとケロのにちようび】より
● ドーナツ型コロッケ	

Menu	Book
● 鶏肉とうずら卵の味噌スープ	【イギリスの童話 ジャックと豆の木】より
● 春雨炒め	
● みそ大豆	

学校第一給食センター ☎572-4177

カジュアルウィーク(第2弾) 三中

国立第三中学校において、1月11日(水)から1月20日(金)の8日間、生徒会活動の一環として「カジュアルウィーク(第2弾)」を実施しました。生徒の自主性向上や環境(防寒)に応じた服装を自分で選択する力の育成を目的として、制服、体操着に加え私服での登校も可とする取組です。国立第三中学校では、令和4年9月5日から9月9日の5日間に第1弾を実施しました。

実施に際し、生徒会を中心にルール作りを行いました。さらに気軽に私服登校ができるよう、細かすぎないルール作りを苦労したようです。

今回は制服、体操着、私服のうち最も多かったのは体操着で、約半数の生徒が着用していました。私服の割合は約20%でした。体操着は保健体育の授業や部活動で着替えをしなくて済むので楽、という意見が多かったようです。

この取組は、東京MX「news FLAG」に取り上げていただきました。



教育指導支援課(内線) 331

フルインクルーシブ教育の実現に向けて、「国立市のフルインクルーシブ教育を語る会」を開催しました

国立市教育委員会では、国立市教育大綱に掲げられている「しょうがいのある児童・生徒もしょうがいのない児童・生徒も同じ場で共に学び、相互に成長できるフルインクルーシブ教育」の実現に向け、学校・家庭・地域など、様々な立場の方と直接、意見交換を行う「フルインクルーシブ教育を語る会」を2回行いました。

様々な方々から、それぞれの視点でのご意見を聞くことができ、フルインクルーシブ教育の実現に向けたプロセスを考えていく上で、有意義な時間となりました。今後も、様々な方と意見交換をする機会を持ちたいと考えています。多くの方のご参加をお待ちしております。(資料等は、国立市教育委員会ホームページに掲載しています。)



▲参加者による意見交換の様子

日程	第1回 令和4年12月18日(日)
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 日本及び諸外国、国立市におけるインクルーシブ教育について 2 5グループに分かれて、意見交換 ・それぞれの立場でフルインクルーシブ教育をどうイメージしているか ・現在の国立市立学校で行われている特別支援教育を知り、フルインクルーシブ教育の実現に向け、すぐにできることはどのようなことか。また、今後、中・長期的にできることはどのようなことか。 3 各グループにおける意見交換内容の発表・共有
日程	第2回 令和5年2月11日(土・祝)
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 【講演】「インクルージョン理解の参考のために」 【講師】くにたち子ども夢・未来事業団 理事長 汐見 稔幸 先生 2 大阪府豊中市立野畑小学校の視察(報告) 3 5グループに分かれて、意見交換 ・講演と視察の報告を受けて、どう感じたか。 ・地域として、どのように関わっていけると考えるか。 4 各グループにおける意見交換内容の発表・共有

教育指導支援課

自然体験(スキー)教室を実施しました

1月に、国立市立中学校の1年生が、感染症予防対策を十分に行った上、白樺湖・菅平方面で、2泊3日の自然体験(スキー)教室を実施しました。

当日は、自然の美しさを感じながら、インストラクターの方から丁寧なレッスンを受け、困難なことにも挑戦しながら、初心者も経験者もスキーを楽しみました。また、お世話になる方への感謝の気持ちを大切に、しっかり行動する姿も多くみられました。1年生にとって初めての宿泊行事は、良き思い出となりました。



教育指導支援課

令和6(2024)年度就学相談・土曜相談・特別支援教育説明会について

【就学相談】

小学校入学時に、特別支援学級や特別支援教室等の利用を開始できるようにするための就学相談について、受付期間を以下のとおりとさせていただきます。

受付期間 令和5(2023)年4月3日(月)から
令和5(2023)年7月31日(月)まで

申込先 042-576-2111(内線337)
指導支援係就学相談担当

近年、申込件数が増加する中で、年度内に計画的かつ丁寧に相談業務を進めるために、期限を早めに設定しています。小学校就学に向けて、ご検討している場合は、期間内にご連絡ください。

【土曜相談(事前予約制)】

様々な理由により、平日に相談することが難しい保護者の皆様のニーズにお応えするために、「就学相談」及び「教育相談」を月2回、土曜日に行っています。

相談日時 原則第2・4土曜日(祝日を除く)
午前9時30分から正午、午後1時から5時

場所 国立市教育相談室(国立教育センター2階)

申込先 (申込先着順)

【就学相談】 042-576-2111(内線337)
指導支援係就学相談担当

【教育相談】 042-576-2109
国立市教育相談室

【特別支援教育説明会】

「特別支援教育説明会」を令和5(2023)年5月12日(金)に開催予定です。説明会の会場でも、就学相談の申込を受け付けます。説明会の詳細については、4月に在籍園から配布される案内チラシ及び4月の市報の案内をご確認ください。

また、右の二次元バーコードより、支援体制についての動画を視聴することができます。



教育指導支援課

国立第七小学校 開校50周年

国立第七小学校は、令和4年度に開校50周年を迎え、令和5年2月24日(金)に記念式典を実施しました。

国立第七小学校は、国立第一小学校と国立第五小学校の学級増に伴い、昭和47年に児童数559名16学級(令和4年12月末日時点 313名)で開校しました。昔からの文化が根付いた谷保地域と、学園都市として新しく開発された富士見台地域とが巧みに調和した地区に創設されました。開校当時は学校の周りに畑が多かった風景も、50年が経ち宅地が造成され、残っている畑は貴重な農地となっています。

この間に、多くの子どもたちが国立第七小学校で学び、巣立っていきました。そして、地域の担い手となり、ご活躍されています。そのご子息もまた、同じ学び舎で育ち、地域を支える人材となり活躍されています。50年を経て、学校は地域とともに成長し、また地域に支えられながらこの時を迎えることができました。今日まで学校教育に携わっていただきましたすべての方々に、心より感謝を申し上げますとともに、開校50周年を契機に、次代を担う子どもたちの育成に地域の皆様をはじめ、学校関係者の皆様の一層のご尽力をお願い申し上げます。

教育指導支援課

国立市教育委員会研究奨励校

国立市教育委員会では「特色ある開かれた学校づくり」を国立市立小・中学校で推進するため、研究奨励校制度を設けています。奨励校は、研究発表会や研究紀要等を通じて研究活動の成果を市全体へ還元します。今年度は、国立第四小学校が令和4年11月2日(水)に研究発表を行いました。

同校は2年間にわたり「主体的にチャレンジし、課題をよりよく解決できる児童の育成～『主体的・対話的で深い学び』特別活動での実践を通して～」を研究主題とし、子どもたちにとって「より良い授業」を目指し、特別活動を校内研究の中心に添え、授業改善に取り組んできました。研究発表会は、感染症対策の一環として、会場参観とオンラインを併用し、ハイブリッド型で行いました。

国立第四小学校の研究は、参加した市内の全教員で共有し、各校においても、授業改善の一助として研究成果を活用し日々の授業改善に取り組んでいきます。

教育指導支援課

令和5年くにはたちの集い(旧成人式)を開催しました!

1月9日(月・祝)成人の日に、くにたち市民総合体育館にて令和5年くにはたちの集い(旧成人式)を行いました。昨年同様、午前と午後の2回に分けての実施や、入場者への検温の実施、場内の換気、整理退場の実施など、新型コロナウイルス感染症対策を行い、開催しました。

くにはたちの集い準備会メンバーによる企画では、「くにはたちクイズ」として、クイズ大会を行い、盛り上がる内容となりました。

当日は、午前と午後合わせて510名の方が参加し、懐かしい友人や恩師との再会を楽しんでいました。

20歳を迎えた皆様の更なる飛躍をお祈り申し上げます。

また、令和6年くにはたちの集いに向け、準備会(実行委員会)メンバーを募集します。5月頃から募集を開始し、市報やホームページでお知らせします。来年度中に20歳になる方が対象となりますので、興味のある方は是非お申し込みください。



▲くにはたちの集い準備会メンバー

生涯学習課



くにたちの遺跡と発掘調査を紹介します!(第1回)

皆さんは「遺跡」はどこか遠くにあると思っているのではないのでしょうか。

そう思った人はインターネットで「東京都遺跡地図」を検索してみてください。皆さんの足元、アスファルトの下には意外にも多くの遺跡(埋蔵文化財包蔵地)が存在しています。



くにはたち埼玉文化館公式キャラクター「やほわん」

埋蔵文化財とは?

埋蔵文化財とは土地に埋蔵されている文化財、過去の人類が残した痕跡(遺跡)のことです。現在のところ、文化財の存在が確認されている遺跡は全国に約46万か所あり、毎年9千件程度の発掘調査が行われています。別の言い方をすれば、膨大な数の遺跡が壊され、その痕跡が元に戻ることはありません。

そのため、発掘現場では、遺構や遺物の位置や、土層の堆積といった詳細な記録はもちろん、モノの素材や年代などを明らかにするための様々な証拠を採取し、分析します。このような調査の結果を根拠とし、その場所の歴史や社会を考慮しつつ、当時の人々の活動を解釈するのです。



▲緑川東遺跡 敷石遺構発掘調査の様子

発掘調査とは?

遺跡の発掘といえばエジプトのピラミッド、日本では縄文時代の大規模な集落跡や世界遺産となった古墳群などを思い浮かべる人が多いと思います。実際は江戸時代や近代、太平洋戦争の痕跡なども発掘調査の対象になっており、ウェブサイト「全国遺跡報告総覧」から調査報告書をダウンロードして誰でも見るすることができます。



▲大形石棒(重要文化財)出土状況

考古学の目的は?

考古学の目的は人間の過去、進化について知ることと言えます。したがって、考古学で扱う人類が残した痕跡を理解するためには、人類の歴史全般を知る必要があると言っても大げさではありません。人の歴史を理解するうえで欠かせない資料として、文字資料(文献史料)があります。これらの記録には、筆者の主観や作り話が含まれる可能性があります。一方で、その土地に埋蔵されている痕跡(遺跡)は、偽りのない当時の様子を示していますが、考古学者がその意味を見出し、語る必要があります。どちらも完全とは言えませんが、歴史学ではこうしたモノと文字の両方からみた、より実態に近い歴史の復元を目指した研究が続けられています。

大きな謎に挑む!

残されたものは何なのか、場所はどこか、どのくらい時間が経過しているのか、誰が、どのような人々が残したもののなのか、なぜ残されたのか。これらを明らかにすることで、人類の祖先がどのように生き抜いてきたのか、人とはどのような存在なのかという大きな謎を解き明かすことができるかもしれません。この謎に興味を持った人は、ぜひ考古学の仲間になってください。考古学への第一歩として、まず身近な遺跡を調べてみましょう。そして将来、専門の教育機関などで考古学を学び、人間の歴史を発掘してみませんか?

今回はくにたちの古民家、旧本田家住宅解体復原プロジェクトの発掘調査を紹介します。

※参考:文化庁ウェブサイト「埋蔵文化財」

<https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/shokai/maizo.html>

生涯学習課社会教育・文化芸術係

「ボッチャくにたちカップ2022」を開催しました

市では、東京2020パラリンピック競技大会を契機とし、しょうがいや性別、年齢に関わらず楽しむことができる「ボッチャくにたちカップ2022」を令和4年12月17日(土)に開催しました。



大会当日は、小学生の友人同士やご家族など、計16チームが参加し、白熱した試合が繰り広げられました。

16チームの中から見事激戦を勝ち抜き優勝した「北一丁目」チームと、準優勝した「HYÖTARŌ」チームは、市を代表して1月28日(土)に立川市泉体育館で開催された「令和4年度東京都市町村ボッチャ大会」に出場し、見事予選リーグを突破しました。決勝トーナメントでは惜しくも一回戦敗退となりましたが、両チームとも国立市の代表として堂々とした戦いぶりを見せてくれました。

生涯学習課

「スポーツ子どもの日 オリンピック・パラリンピック競技を楽しもう」を開催しました



2月19日(日)に、東京女子体育大学にて、スポーツ子どもの日を開催しました。今回は、体操競技、シットイングバレーボールの2競技を市内の小学1年生から6年生51名が体験しました。

体操競技では大学生から見本の演技を見せてもらいながら、平均台や吊り輪など、日頃体験できない競技を体験しました。

シットイングバレーボールでは、座ったまま前後左右への移動に挑戦したほか、ソフトバレーボールを使ったラリーや、簡単な試合形式での活動を行いました。競技特有の難しさや楽しさを体験した子どもたちは笑顔がいっぱいで、大いに盛り上がりました。



生涯学習課

図書館

「ブラインドブックフェア」を行いました

1月4日(水)から1月30日(月)にかけ、中央図書館・北市民プラザ図書館で第5回「ブラインドブックフェア」を行いました。図書館の本を新聞紙で包み、添えられた紹介文をヒントに本を借りていただくイベントです。

紹介文は、YA すたっふ(図書館の中高校生ボランティア)と図書館職員が主に用意しました。利用者の皆様からも、本への愛情に溢れた素敵な紹介文を数多くお寄せいただきました。

集まった紹介文と本を新聞紙で包んだのはYA すたっふです。角をピシッと整え、マスキングテープで飾りつけます。時間のかかる作業ですが、完成した時の達成感はひとしおでした。

定着してきたこのイベントを楽しみにされている方も多く、今年も大盛況でした。一か月のイベント期間に約220冊の貸出がありました。利用者からは、「開ける前のワクワク感があって、楽しかった」「これからも続けてください!」などの感想をいただきました。

中央図書館YAサービス担当 ☎576-0161



図書館

10代のためのブックリスト「LOOK BOOK」ができました!

10代の皆さんに読んでほしい本を紹介するブックリスト「LOOK BOOK」を発行しました。

過去一年間に出版された作品を中心に、図書館職員が本を選んでいきます。小説からノンフィクションまで、幅広いジャンルからおすすめの本を紹介します。

発行は毎年3月です。中央図書館ほか、分館、分室で配布しています。図書館のホームページや電子図書館からも見るすることができます。

読書のきっかけや、新しい本との出会いに、「LOOK BOOK」をご活用ください! 中央図書館YAサービス担当 ☎576-0161



第3回 SDGs 全国子どもポスターコンクール

令和4年12月11日(日)に、国立市役所において、「第3回 SDGs 全国子どもポスターコンクール表彰式(主催:SDGs全国子どもポスターコンクール実行委員会、後援:文部科学省・外務省・国立市教育委員会 他)」が行われました。本コンクールは、SDGsの17の目標から1つを選び、その目標を達成する願いをこめてポスターを描くものです。国立市立学校においては、SDGsをカリキュラムに取り入れている学校も複数あり、多くの学校からポスターが出品されました。全国では、およそ1万点の応募がありました。市内公立小・中学校の応募作品の受賞結果は次のとおりでした。

賞名	学校	氏名(敬称略)	学年
テーマ賞	国立第三小学校	山本 龍明	6
	国立第七小学校	河野 葵	6
	国立第三中学校	藤森 勇太	2
優秀作品賞	国立第二小学校	永井 亜実	4
	国立第三小学校	杉浦 光咲	4
	国立第三小学校	伊藤 紅	6
	国立第八小学校	深沢 茉衣子	5
タギング部門賞	国立第三小学校	阿部 優	6
	国立第三小学校	平井 舞	6
学校賞(ポプラ社賞)	国立第三小学校		
国立市教育長賞	国立第二小学校	永井 亜実	4
子ども家庭部賞	国立第三小学校	高張 みおり	4

祝
受賞
おめでとうございました

教育指導支援課(内線) 331

小学6年生・中学3年生の思い出リクエスト給食

令和4年度小学校給食リクエストアンケート結果

	【料理】	【デザート】
一小	ほうれん草餃子	プリン
二小	きなこ揚げパン	コーヒーマルク
三小	揚げパン	みかんジュース
四小	チキン南蛮	青りんごゼリー
五小	ハヤシライス	ガトーショコラ
六小	ABCマカロニスープ	みかんシャーベット
七小	ピビンパ	みかん餅
八小	ココア揚げパン	ヨーグルト

令和4年度中学校給食リクエストアンケート結果

	【料理】	【デザート】
一中	3-1 ココア揚げパン	ポンデドーナツ
	3-2 チキンカレーライス	
	3-3 豚キムチ炒め	
	3-4 酢豚	
	3-5 クリームシチュー	
二中	3-1 パインパン	みかん餅
	3-2 ピビンパ	
	3-3 きなこ揚げパン	
	3-4 ナムル・香味塩ドレッシング	
	3-5 ラーメン	
三中	3-1 揚げパン	青りんごゼリー
	3-2 鶏肉のハニーマスタード焼き	
	3-3 ABCマカロニスープ	
一・中・中 三・中A組	ビーフストロガノフ	ぶどうゼリー

給食センターでは、毎年小学校6年生と中学校3年生を対象に「卒業までにもう一度食べたい給食」についてアンケート調査を行い、各学年やクラスで人気があった献立を三学期の給食に取り入れています。

学校給食が素敵な思い出となるよう、三学期の給食は、特に力を入れています。卒業生にとって、残り少ない給食時間を楽しんでもらえるよう、おいしい給食を作ります。

学校第一給食センター
(小学校給食) ☎ 572-4177
学校第二給食センター
(中学校給食) ☎ 575-7855

総合1位:くにたちほうれん草アイス

図書館

図書館「YAすたっふ」募集!

「YA(ヤングアダルト)すたっふ」を募集します。令和4年度は、中学生6人、高校生13人、大学生1人、図書館職員4人で活動しました。8月にゲームイベント「くにたち図書館すごろくの戦い~夏の陣~」、1月に「ブラインドブックフェア」の企画・準備を行いました。学校も学年もさまざまですが、フランクに楽しく活動しています。図書館や本が好きなお人、イベントの企画や運営に興味がある人、ぜひ一緒に活動しましょう。応募をお待ちしています。



【活動】

〈対象〉市内在住、在学、在勤の中学生以上の10代の方

〈回数〉毎月一回程度

〈場所〉中央図書館または北市民プラザ
オンラインミーティングのときはZOOMを使用します。

〈費用〉無料

【応募方法】中央図書館へ電話または直接申し込み

中央図書館YAサービス担当 ☎ 576-0161



給食費の納期限内納入にご協力ください

学校給食の食材費は、保護者の皆様から納入していただいた給食費のみで賄っております。給食費を納入していただかざると、給食の量や質に影響し、結果的に児童生徒にも影響が及びます。また、給食費を納めている方と納めていない方の間に不公平が生じます。

保護者の皆様におかれましては学校給食の目的を十分にご理解いただき、給食費の納期限内納入にご協力をお願いいたします。なお、お支払いの方法については口座振替が大変便利となっておりますので、是非ご利用ください。

《口座振替による納入》

給食費の口座振替は毎月22日となっております。年度の途中でも口座振替に変更することができます。ご希望の場合は、第一給食センターにご連絡ください。

《納入通知書による納入》

その月の20日までに取扱金融機関の窓口もしくは第一給食センターでお納めください。納入通知書をなくされた場合は、再発行が可能です。第一給食センターにご連絡ください。

《経済的にお困りの方へ》

就学援助制度(右記)がありますので、教育総務課(内線332)までご相談ください。
学校第一給食センター ☎ 572-4177

教育委員会の動き

教育委員会は、前号でお知らせした以降、12月から2月まで定例会を3回開催しました。

〈主な議案〉

- 国立市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱の一部を改正する訓令案について
- 日本田家住宅復元工事実施設計概要について
- 令和5年度教育費予算案について
- 国立市教育センター条例の一部を改正する条例案について
- 令和5年度国立市教育施策事業予算案の調整状況について
- 「ふれあい月間」(令和4年度第2回)実施後の調査(不登校・いじめ)に関する報告について
- 令和4年度第2回Q・U結果(市全体)について
- 令和5年5月には「集い(旧成人式)」の実施報告について
- 令和5年度教育委員会各課の事業計画について
- 国立第五小学校改築時期の変更について

教育総務課

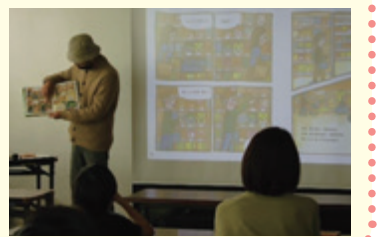
中央図書館児童講演会

「ほうれんそうカレーきいぱつ!食品ロスって?」を開催しました

令和4年12月4日(日)に絵本作家の田中六大氏と公益財団法人日本フードバンク連盟理事の田中入馬氏兄弟をお迎えし、講演会を行いました。

当日は、絵本の読み聞かせ、食品ロスの講義、クイズ、スーパーで売っている食べ物をキャラクターにするお絵描きと盛りだくさんの内容。「楽しく食品ロスの勉強ができました!」との声もいただきました。

中央図書館児童担当
☎ 576-0161



BookMenu 献立一覧

Book Menu 1月24日-30日は、学校給食センター・くにたち図書館 コラボ給食

全国学校給食週間!

小学校給食		中学校給食	
Menu	Book	Menu	Book
24 tue ●えびのてんぷら ●シンリンヤサイのお浸し	【からすのてんぷらやさん】より 【からすのややさん】より	24 tue ●麻婆ラーメン ●きらきらゼリー	【こまつたさんのラーメン】より 【ルルとララのきらきらゼリー】より
25 wed ●鯖サンド(パン&鯖) ●きらきらゼリー	【さかなちゃん】より 【ルルとララのきらきらゼリー】より	25 wed ●食パン・苺ジャム ●ミネストローネスープ ●国産野菜グラタン	【西の魔女が死んだ】より
26 thu ●ビーフカレーライス ●ひじきサラダ ●星型ポテト	【給食番長】より 【じゃがいもポテトくん】より	26 thu ●ポークカレー玄米ライス	【おぼけのアッチカレーライスはこわいぞ】より
27 fri ●キャロットライス ●かぼちゃのべちゃべちゃ煮 ●冬野菜ポトフ ●かすてら	【ぐりとぐらとすみれちゃん】より 【ぐりとぐらの1ねんかん】より 【ぐりとぐら】より	27 fri ●ケチャップチキンライス ●ミートボールのチーズスープ ●ドーナツ型コロッケ	【バムとケロのそらのたび】より
30 mon ●ケチャップライス ●オニオンスープ ●ドーナツ型コロッケ	【バムとケロのそらのたび】より 【バムとケロのちようび】より	30 mon ●鶏肉とうずら卵の味噌スープ ●春雨炒め ●みそ大豆	【イギリスの童話 ジャックと豆の木】より

~ BookMenu 給食の写真と詳細については1面に掲載しています ~
国立市のTwitterでも学校給食について情報発信していますので、ぜひご覧ください!
学校第一給食センター ☎ 572-4177

就学援助制度

教育費にお困りで世帯の所得合計が一定基準に満たない保護者に対し、学校で必要な教育費の一部を援助しています。令和5年度申請から、私学就学者も対象となる予定です。令和5年度に受給を希望される方は、以下の期間中に申請が必要です。

【申請対象】次の①~④のいずれかに該当するお子さまの保護者

①来年度小学1年生になるお子さま(入学前準備金を申請されたお子さまを除く) ②4月に小学4年生になるお子さま ③4月に中学1年生になるお子さま ④今まで就学援助を申請されたことのないお子さま

【申請期間】令和5年4月1日から4月30日まで
(窓口は平日午前8時30分から午後5時まで。郵送提出可。)

【詳細はこちらをご覧ください】

・国立市立小・中学校に通う児童生徒の保護者 ▶ 3月下旬までに学校を通じて配付する「令和5年度就学援助受付のお知らせ」(4月に小学1年生になるお子さまには4月初旬に配付します。)

・その他の小・中学校に通う児童生徒の保護者 ▶ 市ホームページ
教育総務課学務保健係(内線) 332